



本作品は成人向であり  
未成年者の購入・閲覧を認めません



真  
あ  
紅  
け  
月  
の  
FAFNER in the azure  
EXODUS  
Kazuki×Kanon



カノンはもう  
あがりなんだろ  
晩飯は？



左は親指握りこんだ状態で  
猫の手みたく押さえる  
包丁はこう、：切つて？  
最初はゆっくりな  
上手いぞカノン！



私などが  
男の関心を得るなど  
あるものか

一騎

仕込みは  
もういいのか

あるとしても  
何になる

他の男の関心など  
私は：

それが得られるなら  
たつた一人だけで  
いいのに

ん？

日の営業は  
冬了しました  
また明日

終わったよ

悪いな、思つてたより  
かかっちゃつて

フクスクリム  
食べたいん  
ぢゃけ？

客來そうにないし  
今日は少し早めの  
終了…といふか、  
カノンに貸切だ

あ…うん

あり、がと

俺も珈琲  
ご一緒しても？

は？  
猫？

私は本日他所から  
お前に貸し出されてる  
人型猫だ！  
とか言いそうな程に  
大人しいな：お前

どうした  
さつきから  
妙に静かだけど

ど、どうぞ

一応聞くけど

意識

私で遊ぶな  
ホ!!

俺相手に  
厭らしい事でも  
考えた

とか、  
で、

この席しか灯りの  
点いてない  
暗い夜の店内で

男女が  
二人きり

してたり  
するのか?



頼んでも駄目なら  
力ずくで止める

ザインの格納庫で  
とめられた事あつたろ  
俺一応男なのに  
お前力ずくてって

当然だ

なあ、

手

見せて  
貰つてい  
い?

ナタ  
ツ

アレは怖い:  
いいつかお前の命を  
喰らい尽くす  
防げるなら  
私は何だつてする

確かに軍に居た  
ころより女の手に  
なつたとは私も  
思うが

頼りない手

あたたかくて  
柔らかい

あの時あまりに  
白くて細いから

これで俺をどうするん  
だつて驚いた  
カノンの手はもつと強い  
イメージがあつたから

そう、  
カノンの

え  
私のか?

どうした



さつき握ったときも  
思つたけど 小さいな  
こんなに小さいのか



さつきのからかい  
の続きか

一騎

やりすぎだぞ  
わ、私など相手に  
何をしている

こわい



からかってなんか  
ないさ  
さつきの、厭らしい  
事をつてやつ

俺は考えた  
この暗い店内で  
俺達一人だけ

大体  
お前の相手は

私では

厭らしいことを  
カノンと

待つ

つだ！

かく



カノンに  
こういう事をしたいと  
俺は考えたよ

だめ、だつ  
こんな！

嫌？

してみたい  
だろ？

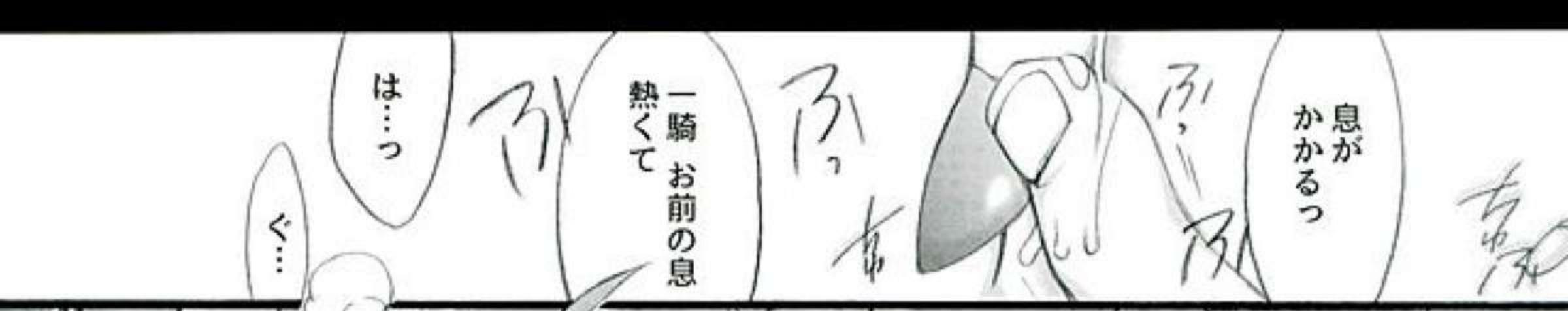
アホ

ああん

ひや

















施錠してあるし  
こんな灯り絞つた  
店内じや外からは  
何もわからない



誰か来てる…の  
みたいだな

…なあ…

ではないか？

ナリコナリコナリコ

最近は  
轟に来まし

総士か？

あ

遠見だ  
コレ

騎く  
居ない？

真矢？

まづい  
早く抜

すつごい  
ガチガチなんだぞ  
この状態で出ろって？

気合で何とかつ  
とにかく一騎！服だ  
服を着よう！

ヤフナ  
勤務は

今のは  
お前だよ

居留守

どのみち今出てくと  
鍵閉めて二人で何してたの  
つて事になるけど  
いいのか

遠見のことが  
好きなんだな

だから、何：  
余程俺より

カノンは  
遠見、遠見つて  
やたら気にするよな

だから？ではない  
お前真矢の事！

このまま  
しよう

そんなわけにいか  
真矢がそこに  
居るのに！

だから？



ぬける

さつきはあんなに  
乱れて気持ちいいって  
遠見の事は頭から  
追い出せよ！

俺のをこんなに  
衛え込んでる  
くせに！

ぬける

やめ…てつ 嫌つ

いやあ

だめっ

お願ひ

何故だすぐそこに  
お前の大切な人が  
居るのに

ぼうっとする

お願いつだから  
おちんぽ抜いて…っ

頭の芯が  
溶けてしまいそう

くそ！  
これじゃレイブだな

俺の事だけ考えるのは駄目か  
繋がってるのは俺とだろ  
何でここまで気にするんだよ  
カノンッ！

あ

さつきはあんなに  
乱れて気持ちいいって  
遠見の事は頭から  
追い出せよ！

あああああ

ああああ

あああ

あああ

あ

強情…ッ  
体温

気持ちいい

あ

熱くて  
気持ちいい

なら、俺だつて

一騎の

…っ

そんなん

コト思って、ない

あ

あ

あ

あ

ああああ

あ

あ

あ

あ

抜いてなんか、  
やらない：つ

それとも  
こういうのが  
好きなのかよ

おかしく  
なつてしまふ

うそお！

許して

本日は終了つて  
閉めるの今日  
早くない？

奥の方あかりみえる  
つぽいけど：  
外からじや  
わからなゐなあ

すまない  
真矢

体調崩したとか？  
やつば帰つてるのかな

ううん  
まさか一騎君

けど、もう  
わた…しつ

カノンのせいで  
俺変な方向のスイッチ  
入つたかも

いないの？

早く行つてくれ

私、もう

このまま  
我慢する気？

お願ひだから 早く

真矢、居

あ、あ、あ、は、あ



押さえられない

だめなのに

欲しい

遠見が諦めて  
立ち去るとカノンが  
いつちやうの

どつちが先  
かな

声が押さえ  
きれてないぞ  
ほら、下も

もう十分に  
頑張つただろ

言えよ

一騎イかせて  
つて

すこい音だろ  
下の口は我慢する気  
ないみたいだ

もっと

一騎…っ

駄目、もつと  
はつきり

イきたい…一騎の、  
欲しいつ、の！

お願ひだから  
いかせ…てつ

か、一騎のかたい  
おちんぽで私を  
いかせてくれつ！



つか、まだつ続ける  
のか：つ  
一体いつ、までつ

他の奴は見られない  
カノンの可愛いところ  
俺で悦がつて  
乱れるところ

カノンツ！

見せて

あれで

終わると思って  
安心した?  
遠見も帰ったのに?

さつきのじや

もう

見れなかつた  
からな後ろからで  
俺を求めて最後  
厭らしく乱れたのに

今日はこれで  
終わりにするから  
最初、みたいにつ

もっととねだれば与えてくれた

口付けも、熱も、腕もまるで  
お前だよと錯覚させる程に優しく荒く

それでも  
継ぎなどない

これは

え、カノン  
居ないんですか

一度だけの夢だ

用事?  
早いかもよ

頼んじゃって

今そこ出てつた  
ばつかしだぜ?

…後  
も…少し

離すなよ

イクまで

脚絡めて  
…しがみ、ついて

だけつ



大した事あるわ！  
そんな誤解冗談じやない  
いいか、僕は女性が好きだ！

誰か知らんが  
絶対にこの誤解を  
解いておけ！





いつもそุดな  
つれない態度に反して  
カノンはその実  
誰より俺に甘い

心配して  
守ろうとして

さつきも言つたけど  
大事な事言つてない  
知つてほしいんだ  
思つてわらせに来たと  
俺は最し：

俺から  
逃げたい？

わけのわから  
ない事を言：

離せ！

なあ

俺と話を  
しようつて

こんな事  
昔もあつたな

責任をなどと  
言わない

お前の手で女になれた  
それだけでいい  
もう正しい場所に戻れ  
真矢を大事にしなくては

ああ  
やつぱり

私とはこれ以上は  
良くない  
私はあれだけで

俺と話すの、怖い？  
聞くだけでもいい  
怖いのか？

あの時は互いに  
機体ごしだつた  
今は生身でこうして  
触れるほど近い

そんな顔  
するぐせに

俺、は…

確かに俺にとつて  
遠見は大切だけど  
お前の思うそこには  
俺の気持ちはないよ

遠見を出してくると  
思った

ならいいだろ  
カノン  
など…っ  
こわく

私は何も



昔は弟の様に  
妹の様に見てた

お前が  
好きなんだ

他の子じやない、  
カノンだから

変わつてい  
こいつに

正しい場所つて  
言われても

遠見を好きとは  
言えない

少しずつ  
そうじやない

別のものを

今の

見て

聞こえた?  
ちゃんと

自分の先の短さを知りながら

カノンが  
好きだ

欲を持った

真矢では  
……ない……？

ごめんな、理由  
やつとわかつたんだ

今更だつて  
わかつても  
カノンを  
諦めたくない

俺が遠見を好きだと  
思つてたんだな

お前

こうなつたのは

俺が何も渡さなか  
かったから

あの後頭が冷えて  
自分のやつた事の酷さと  
無くす怖さに気付いて  
やつとまともに考えられた

出来ないんだ

あんなに態度に  
でてたものを  
氣遣つてやらず  
碌に聞かず、ただ

自分以外を気にするのが  
無性にイラついて  
こじ開けて乱暴に扱つた  
自分が最初を間違えたのに

俺知つてたよ  
カノンが俺を好いて  
くれてるって

何  
え、何を言つ

好きだろ？

とつくに  
気付いて

一騎？

けど  
隠した

何も言わないで  
手を伸ばすのをあの時は  
狡いとも思わなかつた

カノンが自分を  
好きだと知つてて  
自分も同じなのに

抱けて嬉しくて  
お前に伝わる事で自分の気持ちも  
同調の無い現実世界でさ  
そんな勝手で都合のいい  
事無かつたな：最低だ

確かな想いひとつ

言えないよな  
他の女思つてる筈の  
男にお前は

貰えないまま

本当に欲しくても  
自分は抑えて後回し  
どつちにも気を使つ  
っていたんだろう？

うん

一騎、

私…はつ  
うん

言つていいよ、もう  
恨み言も全部  
ごめんな辛くさせて  
我慢ばかりしなくていいよ

結局言葉も必要で大事で  
身体だけ幾ら擦り付けても  
それだけじや：肝心な部分は  
わからないから

言つて俺に  
教えて欲しいんだ  
俺のこと  
好きじゃない?  
今はもう

私は  
ずっと一騎、だけ

嫌えるはずがない!  
ずっとだ

カノン

ばか!

こんなのは  
私も嫌だ

真矢がもし  
今お前を好き  
だと言つても?

ただ一騎の想いが  
彼女の傍にあるのなら

一騎が好きだ

お前の傍に  
いられると思つた

真矢みたいになれば

そこで終わればいいのに  
一私だつて彼が好きーと 心が言う

彼に幸せになつて欲しいと心が言う

あの頃から  
何度も諦めと  
彼女になりたいと  
思つたこともある

遠見に?

その反対の繰り返し

遠見の存在は  
そんなに不安か

その妨げに  
なりたくなかつた

私も見てくれる?

馬鹿みたいだろ?  
私は真矢になれはしない  
それでも近づけたなら

ずっと

…こつち、  
見て

こがれてきた

俺もだ

見て貰いたいから  
だけではない

だが私が傷ついた  
お前に何かしてやり  
たくて、では何を  
と考えていてる間に  
必要な事は真矢が  
わかつていて  
済ましてしまう  
その…今も、だが

真矢は常に  
お前の支えで

何かしてやりたかった

人類軍を抜けた  
ばかりのあの頃は  
感情も今より  
かなり欠しかつたから  
優しい言葉一つ  
かけ方がわからなくて

人類・軍を

抜けた

ばかり…?

俺の事、その  
好きって  
思つてくれてた？

てつきり  
道生さんだと

私がそんなお前が  
恋を教えたり  
したから：嫉妬心まで  
覚えてしまった

そつか！

そうだ！

あのな、やけに気に  
してるみたいだけど  
カノンはさ

自分で思つてるより遙かに  
俺の事支えてるぞ？  
後、俺の隣に居たいなら  
いつだつてそうしたらいい  
誰かに遠慮せずお前は  
もつと欲張つてもいい位だ

どこで気に  
なつてたんだが

何だ？

何かあの頃自分は  
カノンにはあまり  
好かれてないん  
だろなーとか思つてた

お前に  
お繕うとはありと  
仲良かたよ。

い

その頃から遠見に妬きもち  
やきっぱなし

完璧な寄り  
添いを長年  
見せられたら…

だが  
あんなに  
嘘だろ  
あの頃!?

あんな  
前からか

ばかり…?

！

今のはダメだ  
一騎がわるい！

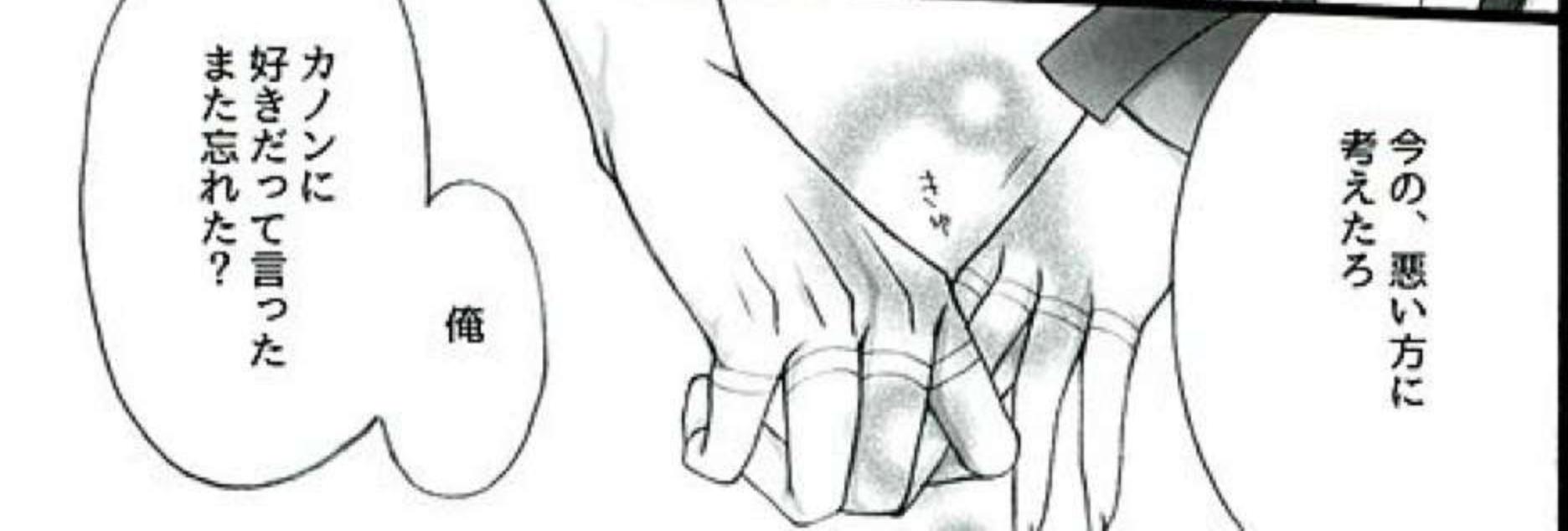
い

悪い

封じ。

じやあ

私だつて  
お前は…と



ないけど  
ない…

ないけど

えい。今の妙な  
間は何だよ

忘れては…つ  
だがその一騎の

すすす、好き、と、  
私がスカート似合う、  
可愛いは別問題でつ

現実感もまだ

うす  
あくて、

? :ちゃんと  
可愛いぞ?  
似合つて  
るし

ああ  
しまつ！

私のバカが！  
さつきからの  
掘つた墓穴がっ！  
深すぎて底がっ！  
ああもう！  
いつそ埋まりたい  
すまない一騎！  
お前は  
お前が  
かけてくれ！  
カノン？

しまつた！  
これでは一騎に  
無理に可愛いを  
言わせて  
しまつて  
いる！

あ…の、だな

やはりこういつた格好が  
自分は似合わない方という  
のは自分でわかる  
気を使わせて言わせたなら

使つてない

使つてないよ  
スカートでも浴衣  
でもお前は似合う

昨晚も何度も言つた  
お世辞じやなく  
カノンは十分可愛い！  
：俺ダメだな

カノンがはきたい  
のを無理に止める  
気はないというか

では一騎にとつて  
何が問題なのか  
教えてくれ

よく  
わからぬ

問題つて…

あれ？

こんなのが  
俺の勝手なあれ  
だから

お前を混乱  
させてばかりだ

ちよと  
ちよだめん  
ちよだめん

あれ？



なるほど  
二人だけの時に  
コスプレ的な…



近くに居ても  
俺に向けて嬉しそうに笑うとか

何だ一騎

一度ちゃんと  
二人で過ごそう  
二人だけで：

あまり見せてくれないから  
他の奴らにはもう少し違うのに

自分にももつと笑いかけて  
欲しいと思つてた

キャンディーを  
渡したのもそうだ  
何かして喜ばせたかった

何処か行くのもいい  
つても、島ん中だけどさ  
海でも山でも  
夜の月や星を見るのでも、

ではその時は私は  
とびきり女らしい  
格好をせねばな

そうでなくとも  
悔しいけど

自分が出来るなら尚いい

ああ、  
昔みたいに

ワンピース  
とか着て

いつか自分が消えても

おれわたし

# 朧望

ねがい

-ぼう-・満月のこと

亡はいなくなることを表し  
望はいなくなつた人が  
帰る事を待ちのぞむ意味を表す

お前がしあわせに生きられますように。







Seventh Heaven 2015